

町の子供は町で育てる

「3つの合言葉」元気・学び・会話

滑川町教育委員会だより

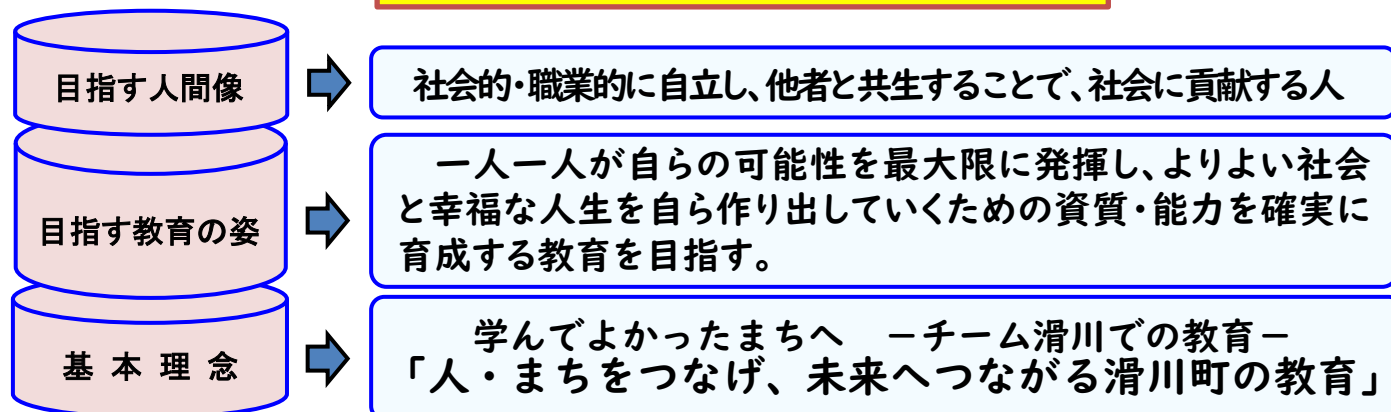
「学んでよかった町へ -チーム滑川での教育-」

ポストコロナ期における新たな学びの創造

これまで、子供たちは幸福度・自己肯定感や当事者意識が低いと指摘されてきました。また、コロナ禍でやるべきことも十分にやれなかった時期を過ごしてまいりました。このような中、子供たちに限らず、大人も含めた社会全体で様々な変化に対応しながら、町のよさを生かし、人が持つ強みや特性を高めていけるように努めていきます。

町教育委員会としても、第3期滑川町教育振興基本計画に基づき、多くの人の笑顔が見られるよう、一人一人が自分の身近なことから他者のことや社会の様々な問題に至るまで関心を寄せ、町の一員としての意識を持って取り組めるようにしていきます。

第3期滑川町教育振興基本計画



3つの目標

- ・新しい時代を切り拓いていく「生きる力」を育む
- 社会的・職業的に自立するための基礎を培う -
- ・学校・家庭・地域の連携による教育力の向上を図る
- 学校・家庭・地域が互いに育て合い、子供・地域を支える -
- ・いくつになっても共に学び続けられる環境で生涯学習を充実し、次世代に引き継ぐ
- 町民が町の文化芸術、スポーツを育てる -

ポストコロナ期だからこそ、未来の創り手である子供たちの資質・能力を確実に身に付けるとともに、それを支える周りの皆さんも「笑顔」で「元気」であるように、「つながり」と「絆」を意識して取組を進めていきます。

生涯にわたり、誰でも「可能性」と「チャンス」が、最大限に生かせる地域づくりが、新しい時代への過渡期を生きる私たち大人の責任であり、教育関係者に負わされた責務であると認識し、全力で教育行政を進めてまいります。

令和5年度も御理解、御協力の程よろしくお願ひいたします。



次の3つの取組「生活習慣（3つの合い言葉）」「滑川町子ども読書活動推進計画」「滑川町立学校における教職員の働き方改革基本方針」を重点として、町民の皆さんと共に、町の教育を推進していきます。

3つの合い言葉

みんなで取り組む、元気・学び・会話

○「**元気の素をつくりましょう。**」
 ・早寝・早起き・朝ごはんを大切にしましょう。
 ・ゲーム・テレビ・スマホ等の時間を制限しましょう。

○「**会話を大切にしましょう。**」
 ・あいさつをかわし、目を見て会話をしましょう。
 ・「なぜ」「どうして」「なるほど」を大切にされた話をしましょう。

○「**学びの時間をつくりましょう。**」
 ・家庭学習の時間をつくりましょう。(運動やお手伝いを含む)
 ・一緒に本や新聞を読みましょう。(家読、共読の推進)



滑川町子ども読書活動推進計画

基本方針1
 子どもの読書活動を推進する意義の理解促進

・推進のための普及や啓発
 ・子どもの読書活動に関する情報の収集や提供

基本方針2
 子どもの読書活動を推進するための読書環境の整備

・町立図書館の整備・充実
 ・学校図書館の整備・充実
 ・関係機関・団体の連携と協力体制の構築

基本方針3
 子どもの読書活動の習慣化に向けた活動促進

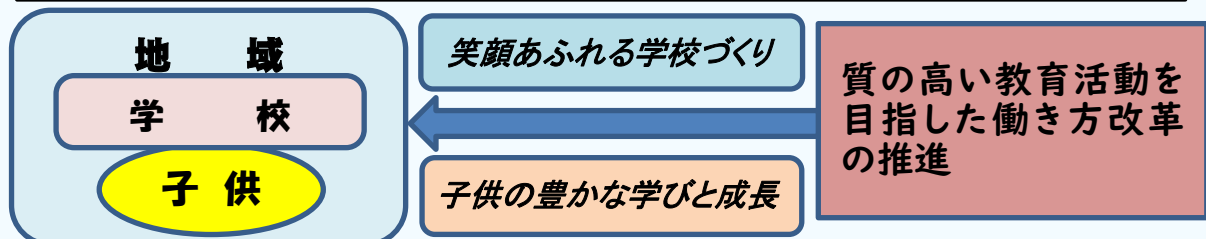
・家庭における子ども読書活動の取組
 ・学校等における子ども読書活動の取組
 ・町立図書館における子ども読書活動の取組

【令和5年度の目標】

○1か月に本を1冊も読まない子どもの割合を半減する。



滑川町立学校における教職員の働き方改革基本方針



滑川町立学校の全ての子供たちの笑顔のために、学校に関わる全ての人たちの笑顔のために、笑顔あふれる学校づくりを積極的に推進するべく「滑川町立学校における働き方改革基本方針」を策定し、推進しています。

教職員の働き方、学校の役割を見直し、学校が本来注力すべきことに必要な時間をかけられるようにすることが重要です。さらには、教職員が心身共に健康で幅広い経験・研鑽を積んだり、これからの教育を視野広く発想豊かに創造する活力を蓄えたりするために、時間と気持ちのゆとりをもち、主体的に学んでいく環境を作ります。